

土砂災害関係タイムラインの策定に向けた ワークショップ（第2回）

次 第

日時:令和元年 12 月 14 日(土)

14:30～16:30

場所:宇和津地区公民館

- | | |
|---|-------------|
| 1. 開会 | 14:30～14:35 |
| 2. タイムラインの作成について
愛媛大学大学院理工学研究科 森脇教授 | 14:35～14:40 |
| 3. ワークショップ(資料による説明)
(1) ワークショップの進め方 | 14:40～14:45 |
| 4. ワークショップ(班ごとによる作業)
(1) マイ・タイムライン、マイ防災マップの作成
(2) 地域のタイムライン、地域防災マップの作成
作業の補助 : 愛媛大学の学生 | 14:45～16:20 |
| 5. 本日の作業を振り返って
愛媛大学大学院理工学研究科 森脇教授 | 16:20～16:25 |
| 6. 次回のワークショップに向けて | 16:25～16:30 |



令和元年度 土砂災害タイムラインワークショップ 【宇和島市宇和津地区(第2回)】

○日 時：令和元年12月14日（金） 14：30～16：30

○場 所：宇和津公民館

○参加者：地元住民16名

○内 容

- ・ 第1回で作成したマップを基に、一人ひとりの避難計画(タイムライン)と防災マップを作成し、また、地域での役割を考えながら、地域のタイムラインを作成しました。終了時には各班、作成したタイムラインの発表を行いました。その際、「要支援者がどこに何人いるのかわからない」「作業をしてみて改めて難しいと思った」といった声がありました。

これに対し、森脇先生からは、「個人情報保護の観点から要支援者の情報が防災リーダーの元に集まらない」ということはよく聞かれるが、それで諦めてしまえば被災者をゼロにするという我々の目標が達成できないので、粘り強く取り組みを進めてもらいたい。そのための応援は惜しまないといったコメントがありました。



参加者の様子



タイムライン作成



各班成果の発表



森脇教授による総括